

井原市教育委員会 6 月定例会会議録【公開用】

1. 招 集 令和 4 年 6 月 1 7 日(金)
2. 開 会 令和 4 年 6 月 2 8 日(火) 1 4 時 5 0 分
3. 閉 会 令和 4 年 6 月 2 8 日(火) 1 6 時 3 5 分
4. 会議の場所 井原市役所 4 0 3 会議室

5. 出席又は欠席した委員

出席委員	教 育 長	伊 藤 祐 二 郎
	教育長職務代理	藤 井 秀 彦
	委 員	奥 田 隆 夫
	委 員	西 田 友 美
	委 員	服 部 教 弘

欠席委員 なし

6. 会議に出席した職員

唐木教育次長 米本学校教育課長 成智生涯学習課長
高田文化スポーツ課長 岡崎教育総務課長補佐

7. 教育長が告示した議題

附議事項

【報 告】

報告第 2 7 号 令和 4 年度井原市一般会計補正予算（第 2 号・第 3 号）について

報告第 2 8 号 井原市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

【議 案】

議案第 1 7 号 井原市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱について

8. 傍聴者 なし

9. 議 事

(1) 開 会

- ・伊藤教育長が開会を宣言

定刻より少し早いですが、皆さまお揃いですので 6 月定例会を開会いたします。

(2) 前回会議録の承認・公開について

【伊藤教育長】前回会議録の承認、公開について、事務局から説明をお願いします。

【岡崎教育総務課長補佐】前回 5 月定例会の会議録につきましては、既にご確認をいただいております。本会議終了後にご署名をいただきますので、よろしくお願いたします。

なお、報告第 1 5 号「井原市立学校評議員の委嘱について」から報告第 2 6 号「井

原市美星公民館運営審議会委員の委嘱について」までは人事案件のため非公開といたします。

【伊藤教育長】ただいまの事務局からの説明につきまして承認することとしてよろしいか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】では、そのようにお願いします。

(3) 教育長の報告事項

【伊藤教育長】次に、報告事項に移ります。私の方で資料を用意しております。

— 谷川浩司著「藤井聡太論」より『将棋界でのAIと人間』について、学校園の臨時休業の基準変更やマスクの着用について、6月市議会定例会での教育関係について報告 —

(4) 議 事

附議事項

【報 告】

□報告第27号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第2号・第3号)について

【伊藤教育長】それではまず、報告第27号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第2号・第3号)についてを議題とします。事務局より説明をお願いします。

【岡崎教育総務課長補佐】それでは、報告第27号について説明いたします。

— 議案読み上げ —

【伊藤教育長】ご意見、ご質問はありますか。

【奥田委員】部活動指導員配置事業は、部活動の地域移行ということで、問題となっておりますが、将来的に各中学校の部活動を指導してくださるだけの人的資源の確保等、見通しがたっているのでしょうか。

【米本学校教育課長】この部活動指導員配置事業は、5、6年前から国・県の補助事業として実施しており、そもそも教職員の負担軽減を趣旨として始まったもので、部活動の地域移行への取り組みにつなげていくよう、今後検討して行かないといけないところではありますが、予算的な課題や、土日の部活を学校単位とするのか、市単位とするのかといったような部活のあり方、移動等に係る保護者の負担、指導者の確保、受け皿として、既存の組織をどれだけ活用できるかなど、検討事項がたくさんありすぎて、どう整理していくかといった段階です。

【伊藤教育長】国は、令和7年度までに土日の部活動に関して地域移行しようと言っています。平日は各学校で、土日は地域でといった形での部活動ですので、受け皿として、例えばスポーツ少年団であったり、生き生きクラブのような総合型地域スポーツクラブであったり、そういった団体や個人が考えられます。スムーズに移行できるよう、この

夏から検討組織を立ち上げる予定としております。

【服部委員】 この部活動指導員の事業について、県の予算は4千万円くらいついていたのを見ましたが、この補正予算の77万5千円というのは、市単独の事業のことでしょうか、この県の事業のことでしょうか。

【米本学校教育課長】 国・県・市で、3分の1ずつ負担しております。

【伊藤教育長】 先ほど、服部委員さんのおっしゃられた県の金額の中には、研究指定的に地域移行を進めている地域に対しての事業も含まれていると思います。

【服部委員】 市としては、積極的に推進している感じなのでしょうか。

【伊藤教育長】 国が、令和7年度末までに、土日の部活動については、地域移行するという方針を出しているのので、それに向かって行くしかないと考えています。

【藤井職務代理】 児童生徒数の減少等に伴い、団体スポーツなどは特に、連合チームを組んで大会に参加することも増えていきますから、学校を超えて、スポーツクラブ的なところで、子どもがいろんな競技をできる環境を整えて行くこと、子どもの選択肢が増えることも大切なと思いますが、そうすると送迎等の保護者の負担が増えたり、受け皿との調整が必要になってくるかなとは思っています。

【服部委員】 選択肢が増えるのは、子どもにとっては、大きな魅力であろうと思います。

【伊藤教育長】 部活動の移行で、まずは土日の移行を進めて行くということで、クラブチームへ入る感覚になってくると思います。現在でも、例えば、野球はクラブチームでやっている子もいれば、部活動でやっている子もいます。陸上は、陸上部がある中学校の生徒については部活動で、陸上部がない中学校の生徒はクラブチームに所属して陸上をやっています。

【服部委員】 昔は、授業以外で、部活動を通じて、生徒指導ができていたように感じますが、地域移行となると、それは難しくなるので、大切な機会をなくしてしまうとも思います。

【奥田委員】 難しいですね。働き方改革と言われれば、しなければならぬと感じます。教員に、大きく負担がかかっている現状を考えると仕方ないと思えます。

【伊藤教育長】 令和7年度までに土日の部活動の地域移行をし、その後、今度は、平日の地域移行といった方向も出てこようと思いますが、本当に移行できるのかどうか、受け皿となっていただけの人や組織があるのかなどといった課題がございます。

【藤井職務代理】 人的資源と申しますか、他市の状況を見ても、順調に行っているところは、近隣に体育系の大学があって、教員志望の学生がいて、その前段として、スポーツ指導をするための研修を受けて、実践してもらおうパターンでうまくいっているようですが、そうした人的資源のないところで、どのように地域移行していくのか難しいと思います。

【奥田委員】 人材確保のためにある程度準備期間を設けて、計画的に進めていくといったことをしていかなないと、急には難しいわけですから、長期的な展望で作り始めていかなないといけないと思います。

【伊藤教育長】他にご質問はありませんか。

【西田委員】偉人マンガ平櫛田中制作事業は、こういった事業なのか、具体的に教えて頂きたい。

【高田文化スポーツ課長】発行部数は1,500部、サイズはA5版で、ページ数は100ページから120ページを予定しております。漫画家については、この事業はB&G財団の助成事業で実施しますので、郷土の漫画家でなければならないことから、南一平さんと言われる方をお願いする予定で、「漫画 内山完造の生涯」や、「劇画・郷土の歴史 岡山県名誉県民編」などを手掛けられています。

補正予算の議決をいただいたことから、7月から制作検討委員会を立ち上げて実施していくことになっています。

作成した1,500部については、市内の人に郷土の偉人を知ってもらうといった目的から小中学生へ配布するほか、社会教育施設で配布する予定です。

【西田委員】販売もあるのでしょうか。

【高田文化スポーツ課長】販売は、このB&G財団の補助で作成しているものについては、販売してはいけないことになっておりますので、販売いたしません。著作権は井原市に帰属することになりますので、これを市費で増刷して販売することは可能ですので、今後市費で増刷して、新館で販売していけたらと考えております。

【伊藤教育長】他に質問がないようですので、報告第27号については、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】報告第27号については、承認することといたしました。

□報告第28号 井原市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

— 教育委員会会議規則第15条第1号の規定により非公開 —

— 全会一致で承認 —

【議案】

□議案第17号 井原市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱のについて

【伊藤教育長】次に議案第17号井原市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱のについてを議題とします。事務局より説明をお願いします。

【高田文化スポーツ課長】それでは、議案第17号の説明を申し上げます。

— 議案読み上げ —

【伊藤教育長】ご意見、ご質問はありませんか。

【服部委員】第3期ということですが、計画期間は5年ですか。

【高田文化スポーツ課長】はい、5年です。

【藤井職務代理】令和5年度から5年ということですね。前は平成30年度から5年で、総合計画前期基本計画と同じですね。

【高田文化スポーツ課長】はい、生涯学習基本計画とも同じです。

【藤井職務代理】この計画に部活動の地域移行の件など、入って来るようになるんでしょうね。

【奥田委員】そのあたりが、将来的な課題としてでてくるので、大事な計画となりますね。

【藤井職務代理】保護者や関係機関から、しっかり意見が聞ける体制づくりをしてから、進めていただけたらと思います。

【伊藤教育長】他にないようですね。議案第17号については、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】ご異議ないようですね。議案第17号は原案どおり可決しました。

以上で、予定しておりました議事は、全て終了いたしました。

(5) その他

【伊藤教育長】その他として、委員の皆様から何かありますか。

【藤井職務代理】先日の学校訪問での話ですが、校長先生が子どもたちは、漢字の書き取りはできても、自分で考えて文章の中で書くときには、漢字が出てこないと言われていました。国語の授業を見ていると、まとめの段になったら、皆、タブレットを出して、漢字に変換して確認して書いていました。やっぱり、自分の頭で考えて書かないと、文章にしても熟語とか書けないのかなと思いました。ICT化とそういった書き取りの関係は、相反するもので、学校教育の中で、難しいなと思いました。

【米本学校教育課長】いい意味でのいいところ取りができればいいのではないかと思います。我々も便利よくパソコンを使っておりますが、たまに手書きをする時に、この漢字どうだったかなと考えるときがあります。子どもも定着という面で考えると反復練習が大事ですし、ICTのいいところはいいところとして、いい意味でのハイブリッド型の活用ができればいいのかなと思います。

【奥田委員】毎日毎日の積み重ねは大事です。この分野ではこちら、この分野ではICTといった使い分けは大事で、今後も書くことというのは、大事であると思います。どの学校でも振り返りの時間を大事にしておられて、必ず確保するようにされています。ノートに書くことっていうのは、これからも重要な力であろうと思います。

【伊藤教育長】他にないようですね。事務局からお願いします。

【奥田委員】2点お伺いしたい。1点目、市立高校の学校運営協議会が、スタートしたということで、順調に進んでいるのでしょうか。2点目、教員免許更新制度が廃止となるが、

市として課題があるのでしょうか。

【米本学校教育課長】まず、市立高校の学校運営協議会でございますが、先般、第1回学校運営協議会が開催されましたが、まずは学校の実態を知っていただくということで、生徒も参加して、生徒による発表の場を設け、会議を進め、委員の方から、大変よい評価をいただいております、次のステップとして、学校の課題の認識・共有やどのような方向性で行くかなどを検討していく段階であるそうです。スタートとしては、とてもよいスタートとなったと伺っております。次に、教員免許更新制度の廃止についてですが、免許更新制度がなくなる代わりに、研修の充実をして行かないといけないということで、その研修のあり方は、各校毎に、教員の実態を見て、その教員に適した研修の斡旋、場合によっては職務上の命令として、研修を受けていただくということになります。まだ、国の方向性が出たところで、県からは具体的なものはきておりません。教員の質の低下というところは、防いで行かないといけないですし、質の向上を図って行かないといけないと考えておりますので、校長の影響というのが、大きくなってくると思います。校長の、一人一人の先生に目を配り、その先生に一番適切な研修、先生の能力が伸びる研修は何かを見極める力が重要になって来ようかと思えます。

【奥田委員】私のイメージでは、これまでの教員免許更新の際には、30時間の研修、皆一律の研修を受けることになっていましたが、今度は、個々の希望に基づいて、よりレベルアップしていく研修を受けるというイメージであります。個々の能力に応じて、それぞれの分野で、より専門的な内容の研修を受ける、それを校長がコーディネートするといった形になってくると受け止めているのですが、どうでしょうか。

【米本学校教育課長】はい、そのとおりで、そのコーディネーターを校長がする、自分の学校の教員に関しては、校長が、コーディネーターとして、研修を受けるように啓発していくということになります。

【伊藤教育長】丁度、今日の山陽新聞に載っていましたが、国は教員免許更新制度を廃止するという大まかなことを決め、細かいことについては、任命権者である岡山県教育委員会に今後決めてもらうことになるといった記事でした。ですから、今後、県教育委員会が、研修のメニューを充実させてくるのかなあと思っております。そして、教員がどうチョイスして、受講していくのかといったことになろうかと思えます。いずれにしましても、県教育委員会の方は、まだまだこれからであろうと思えます。

【伊藤教育長】他にないようですので、事務局からお願いします。

【岡崎教育総務課長補佐】本日の附議事項のうち、「報告第28号」につきましては、人事案件のため非公開として議事録を作成させていただきます。なお、公開の可否については次回定例会で承認をいただきたいと思いますと考えております。

続きまして、各担当課長から教育委員会令和4年7月行事予定を説明させていただきます。

— 表により行事予定を説明 —

— 7月定例会を7月27日 水曜日 午後3時から403会議室で開催に決定 —

(6) 閉 会

【伊藤教育長】 以上を持ちまして、6月定例会を閉会いたします。委員のみなさま、本日はありがとうございました。